

パブリックコメント実施結果報告書

平成23年12月7日

担当課	文化観光局文化政策課
担当者	森田
連絡先	0857-26-7235

意見公募のテーマ： 「とりアート構想」 中間とりまとめについて

①手段別意見応募件数（意見件数を記入してください。応募者数は（ ）書きしてください。）

（記入例：1人が提出したものに3つの意見が記載されていた場合には、 3（1）と記載してください。）

郵便	ファックス	電子メール	県民課・県民局へ	その他の方法	計
15（3）	7（3）	14（3）	0（0）	6（3）	42（12）

※「その他の方法」の例：持参、意見箱等

②応募意見の政策案等への反映状況

対応状況	件数	主な意見
反映した （一部のみ反映したものを含む）	1	委員を全て公募とした場合、委員会の運営に支障をきたす。
既に盛り込み済み	11	<ul style="list-style-type: none"> ・メイン事業を舞台分野だけでなく、その他の分野にも広げるべき。 ・メイン事業についての明確な定義と明文化が必要。 ・イベントよりも独立した人材育成を行うべき。 ・市町村等との協働について強調するべき。 ・アートマネージャー及びプロデューサーについては、必要性が不明。又明文規定を願う。
今後の検討課題 （次期実行委員会で検討）	13	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生が出場できる時期に事業を実施し、次世代育成や入場者数増加を図るべき。 ・メイン事業に重きを置きすぎ。地区事業はメイン事業に対し予算が少なすぎる。 ・人材育成について具体的な構想が必要。 ・旧市町村単位でやっている祭に対し、サポートしていくべきではないか。
対応困難	17	<ul style="list-style-type: none"> ・メイン事業の必要性及びステージを使った企画である必然性等、一から再考してほしい。 ・メイン事業の再演は必要ない。 ・人材育成は既に教育機関でも民間でもなされている。人材育成まで行う文化祭は行きすぎである。 ・参加事業の多さが事業を分散的に見せ、鑑賞者には分かりづらくなっている。
計	42	

※上記による分類が困難な場合は、担当課の整理に基づく分類で差し支えありません。

③意見募集結果概要書を、1部添付してください。 →とりネットのバブコメページ・ 県庁ロビー掲示板で公表します。

他の公表方法として該当するものに○を付してください。

とりネット （実施担当課）	報道機関への 資料提供	県議会への報告	県民課等での 縦覧等	広報誌等への 掲載	その他
○					

※「その他」の例：審議会報告など

注：③「意見募集結果の概要」には、意見に対する県の対応方針も記載してください。
参考：H23実施結果 →<http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=173293>